

特集
令和3年度一般会計当初予算

前年度比
18.9%増
**208 億
4千万円**

いつまでも住みつづけたいまち
健康で心穏やかに暮らせるまちを目指して

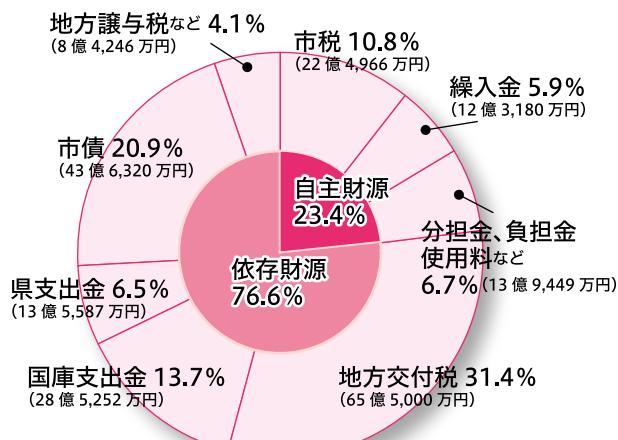
予算編成にあたっては、第2次平川市長期総合プランの将来像「あふれる笑顔 くらし輝く 平川市」の実現のため、3つの基本目標を重点事項の基本としました。

また「第2期平川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目的である人口減少対策に力点を置き、予算を重点配分しました。

歳入

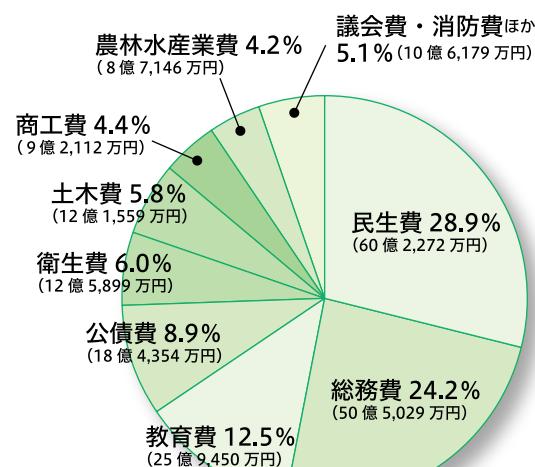
地方交付税65億5,000万円や国県支出金42億838万円など、依存財源が159億6,405万円と全体の76.6%を占めており、財源の多くを国や県に頼らなければならぬ状況になっています。

残る23.4%の自主財源については、市税が22億4,966万円と大半を占め、繰入金（貯金の取り崩しなど）が12億3,180万円となっています。



歳出

少子高齢化対策などに支出される民生費が60億2,272万円と全体の28.9%を占めており、庁舎の整備などに使われる総務費が50億5,029万円、学校教育などに使われる教育費が25億9,451万円などとなっています。



市民1人当たり

区分	金額
使われるお金	680,690円 (前年度566,617円)
納めるお金	73,480円 (前年度77,498円)

※市の人口30,616人（令和3年3月末現在）で計算しました。

特別会計

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	36億5,200万円
介護保険特別会計	39億8,300万円
後期高齢者医療特別会計	3億4,000万円
診療所特別会計	2億2,700万円
学校給食センター特別会計	3億5,500万円
尾上地区住宅団地温泉事業特別会計	1,110万円
簡易水道特別会計	920万円

企業会計

区分	予算額
水道事業	収益的収入 5億9,008万円
	収益的支出 4億2,215万円
	資本的収入 3,295万円
	資本的支出 1億5,791万円
下水道事業	収益的収入 7億8,548万円
	収益的支出 9億9,262万円
	資本的収入 6億1,664万円
	資本的支出 7億2,050万円

予算用語の説明

- 自主財源と依存財源** 市が自主的に徴収できるお金を「自主財源」、国や県から交付されたり、金融機関などから借り入れるお金を「依存財源」という。
- 地方交付税** 税収入が少ない市でも市民に一定水準のサービスを行えるように、国から交付されるお金。
- 市債** 道路や学校を整備するなど、多額の経費がかかる事業を行うときに金融機関などから借り入れるお金。
- 地方譲与税** 国が徴収した自動車重量税などから、一定基準により市に交付されるお金。



今年度実施される事業の概要

魅力あるひとづくり

学校ICT支援事業



市内小中学校に配備したICT環境を活用し、国が唱えるGIGAスクール構想やコロナ禍のオンライン学習などの実現に取り組むため、「ICT支援員」を配置します。

学校ICT支援事業／結婚新生活支援事業／すこやか住宅支援事業／ユース議会運営事業／ユース議会政策提案実証事業

すこやか住宅支援事業



市内への移住世帯、子育て世帯、新婚世帯を対象に、住宅の新築または購入の費用の一部を助成します。

活力あるしごとづくり

農業収入保険制度加入促進事業



農業収入保険制度への加入促進を図るため、加入者が支払う保険料の一部を助成します。令和3年度は、これまでの助成率2/10を3/10に拡充し、更なる負担軽減を図ります。

スマート農業導入支援事業／農業収入保険制度加入促進事業／森林経営管理制度推進事業／創業支援事業／平川ねぷたまつり

平川ねぷたまつり



地域文化の継承を支援するため、参加団体への運行奨励金を20万円に拡充します。また、観客の混雑緩和と安全確保のため、運行コースの延長や歩行者通路の確保を行います。

住み続けたいまちづくり

保育料等軽減事業／インフルエンザ予防接種助成事業／不妊治療助成事業／尾上地域デマンド型乗り合いタクシー実証運行事業／運転免許証自主返納支援事業

保育料等軽減事業



国の徴収基準を緩和した市独自の保育料設定により、保護者負担を軽減します。また、副食費や就学前障害児の児童発達支援利用時の給食費について助成します。

インフルエンザ予防接種助成事業



未就学児～中学生、妊婦、高齢者のインフルエンザ予防接種について、接種費用を一部助成します。



大型建設事業

新本庁舎建設事業／碇ヶ関小学校改築事業／道の駅いかりがせき大規模改修事業

碇ヶ関小学校改築事業



老朽化した碇ヶ関小学校について、碇ヶ関中学校との小中併置校として改築し、教育環境の改善を図ります。

道の駅いかりがせき大規模改修事業



道の駅いかりがせきの建物や設備の改修工事のほか、道路情報館の新築工事を実施し、観光施設としての充実を図ります。

新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症対策の体制整備／雇用創出支援事業／児童福祉施設感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症対策の体制整備



引き続き新型コロナウイルス感染症対策室を設置し、公共施設の感染対策や対策本部などの連絡体制を維持するとともに、市民に対しての相談対応や情報発信を行います。

児童福祉施設感染症対策事業



感染症防止対策を行う児童福祉施設に対し、対策費用を助成します。

